

# 第 103 回日本陸上競技選手権大会

## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本大会は 2019 年度日本陸上競技連盟競技規則、競技会における広告及び展示物に関する規程、及び本大会の申し合わせ事項によって実施する。

### 2 招集について

- (1) 招集所は正面玄関に向かって左側に設ける。
- (2) 種目別の招集開始・完了時刻は、プログラムの競技日程に記載している。
- (3) 招集の方法については、次の通りである。
  - ① 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際、ナンバーカード・スパイクピン・商標の点検を受ける。トラック競技のみ腰ナンバー標識（2 枚）を受け取る。
  - ② 携帯電話等、競技規則第 144 条 3（b）に関わる機器を持ち込んでないか確認を受ける。
  - ③ 代理人による最終点呼は認めない。2 種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、TIC に用意した「2 種目同時出場届」に記入し、1 種目目の招集時に招集所へ提出する。
  - ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場できない。

### 3 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは 3 枚配布する。（胸・背・手荷物用）（競技規則第 143 条 7,8 を厳守）
- (2) ナンバーカードと ID カード・プログラムの配布については、次の時間帯に、選手受付で行う。

・ 26 日（水）	10:00～17:00	・ 27 日（木）	11:00～20:00
・ 28 日（金）	12:00～20:30	・ 29 日（土）	10:00～18:00
・ 30 日（日）	10:00～15:00		

### 4 競技場内への入場について

- (1) 招集所から競技者の誘導により競技場に入場する。
- (2) 一部のトラック決勝種目において、第 4 ゲートからの入場演出を予定している。対象種目は、招集時に競技役員が案内する。尚、天候によって入場演出は行わない場合がある。
- (3) 競技終了後は、競技役員の指示に従いミックスゾーンと PECCR（ポスト・イベント・コントロール・ルーム）を通り退場する。なお、決勝において 1～3 位の競技者を、入賞者控室に誘導する。

### 5 競技の抽選、及び番組編成について（レーン順・試技順）

- (1) トラック競技の予選のレーン順・フィールド競技の試技順は、スタートリストに記載した順（欠場者を除いた競技者により大会前日のプログラム編成で決定）による。決定されたレーン順・試技順は、前日 17 時までに番組編成掲示板（TIC 横）に掲示する。
- (2) トラック競技の準決勝以降の組み合わせ、及びそのレーン順は番組編成掲示板に掲示する。
- (3) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、最終枠に同記録があるときの処置は、写真判定主任が 0.001 秒単位の時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。（競技規則第 167 条 2）

### 6 競技について

- (1) トラック競技について

- ① トラック競技の計時は、すべて写真判定装置を使用する。
  - ② レーンで行うトラック競技においては、欠場者のレーンは空ける。
  - ③ 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走る。
  - ④ 競技規則第 162 条 7 により、不正スタートをした競技者は 1 回で失格とする。
- (2) フィールド競技について
- ① 投てき競技の計測は、すべて光波距離計測器を使用する。
  - ② 跳躍、及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が準備したもの、または承認したマーカーを 2 個まで使用することができる。また、サークルで行う投てき競技は、マーカーを 1 つだけサークルの外側に使用することができる。
  - ③ 棒高跳の競技者は「棒高跳支柱移動届」を TIC で受け取り、自分の希望する支柱の位置を記入し、招集開始時に招集所に提出する。その後、位置を変更したい場合は担当競技役員に申し出る。
  - ④ 男子三段跳は予選を実施する。（予選通過標準記録 16m10）
  - ⑤ 三段跳の踏切板は、砂場から男子 1 3 m、女子 1 1 m の地点に設置する。
  - ⑥ フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
  - ⑦ フィールド競技が行われる近接のスタンドに「コーチ席」を設ける。
- (3) 競技者はビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話、もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。また、競技場内に持ち込まれるバックの中身は招集所で確認される。（競技規則第 144 条 3（b）・4）
- (4) 競技者は勝手に競技場所を離れることはできない。
- (5) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技会から除外される。警告はイエローカード、除外はレッドカードを示すことによって競技者に知らされる。
- (6) 欠場する競技者は、本選手権大会規定の「欠場届」(TIC にも用意) に必要事項を記入し、次の要領で届けること。届けずに欠場した者は、その後の本連盟、加入団体主催または後援する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある
- ① 大会第 1 日目【6 月 2 7 日（木）】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、6 月 2 5 日（火）の 9 時～1 2 時まで、下記の届け出先まで FAX で届け出る。FAX 送信後、必ず電話で確認すること。
  - ② 大会第 2 日目【6 月 2 8 日（金）】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、6 月 2 7 日（木）の 9 時～1 2 時まで、下記の届け出先まで FAX で届け出る。FAX 送信後、必ず電話で確認すること。
  - ③ 大会第 3 日目【6 月 2 9 日（土）】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、6 月 2 8 日（金）の 9 時～1 2 時まで、下記の届け出先まで FAX で届け出る。FAX 送信後、必ず電話で確認すること。
  - ④ 大会第 4 日目【6 月 3 0 日（日）】に出場種目がある競技者が欠場する場合は、6 月 2 9 日（土）の 9 時～1 2 時まで、下記の届け出先まで FAX で届け出る。FAX 送信後、必ず電話で確認すること。  
《届け出先: 4 日間共》 博多の森陸上競技場内 福岡陸協（第 103 回日本選手権担当者）  
※FAX 092—611—8988 ※TEL 092—611—1515
- ⑤ 大大会第 2 日目（6 月 2 8 日（金））、大会第 3 日目（6 月 2 9 日（土））、大会第 4 日目（6 月 3 0 日（日））の欠場届は、TIC でも受け付ける。
  - ⑥ スタートリスト発表後に欠場する場合は、理由を明確に記載し早急に欠場届を TIC に提出すること。

## 7 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

- (1) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、最後の一人になり優勝が決定するまでは次の通りとする。(ただし、天候等の状況により変更することもある。)

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以降
走高跳	男子	2m00 2m10	2m05	2m10	2m15	2m20	2m24	2m27	2m30	2m33	2cm
	女子	1m60 1m70	1m65	1m70	1m74	1m77	1m80	1m82	1m84	1m86	2cm
種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以降
棒高跳	男子	任意の 高さ	5m01	5m21	5m31	5m41	5m51	5m61	5m71	5m80	5cm
	女子	任意の 高さ	3m60	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	4m25	4m30	5cm

- (2) 棒高跳の公式練習について

- ① 棒高跳に出場する競技者は、招集完了時刻（競技開始100分前）以前には競技場所には入場できない。
- ② 公式練習はゴムバーで行う
- ③ 任意の高さ、及び棒高跳支柱の位置で試技順に2回行う。

## 8 競技用具について

棒高跳用ポール以外、競技に使用する用具は主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、投てき用具リストにない、もしくは1つしかないもの（日本陸上競技連盟検定品に限る）は、持ち込みを認めるので、希望者は各招集完了2時間前から1時間前までに、持ち込む投てき用具とともに「投てき用具検査申請書」をTICに持参し、指示を受ける。受け付けた「投てき用具」については「預かり証」を発行する。検査に合格した「投てき用具」については、一括借り上げし、参加競技者間で共有できるものとし、競技終了後にTICで「預かり証」を確認のうえ返却する。

## 9 競技用靴について（競技規則第143条2.3.4.5.6参照）

スパイクピンの長さは、9mm以内。走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。

## 10 結果発表と抗議について

- (1) 各種目の結果発表は大型映像、およびアナウンスで行う。
- (2) 発表された結果に対する抗議は、競技規則第146条に定められている時間内(同一日に次ラウンドが行われる場合にはアナウンス後15分以内、それ以外は30分以内)に、競技者自身または代理人が、TIC・担当総務員を通じて審判長に対して口頭で行い、控室で裁定を聞く。さらに、この裁定に納得できない場合は預託金(1万円)を添え、担当総務員を通じてジュリーに文書で申し出る。

## 11 表彰について

- (1) 各種目の1位から3位までの競技者の表彰は、正面スタンド前の表彰台で行う。
- (2) 各種目の1位の競技者には、カップと賞状とメダルを、2位・3位の競技者には賞状とメダルを授与する。4位から8位の競技者には賞状を授与する。
- (3) 4位から8位までに入賞した競技者には、その種目のアナウンスによる正式結果発表後30分を経過してからTICで賞状を渡す。

- (4) 最優秀選手男女各1名を表彰する。

## 12 ドーピングコントロールテストについて

### (1) ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則及び規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規定に基づいて行われる。本大会の前もしくは後のドーピング検査で、尿又は血液（或は両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

### (2) TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は”治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会ホームページ（<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

### (3) 18歳未満の競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチドーピング規定、同国際基準、及び日本アンチドーピング規定により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。
- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は、未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることをNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

## 13 一般注意事項

- (1) 競技場内で着用するウェアや持ち込むバック等に表示されている商標は、「競技会における広告及び展示物に関する規定」に示すサイズ・個数を超えてはならない。これに違反したものについては主催者で処置する。
- (2) 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (3) 競技会での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (4) メイン競技場内の雨天練習場は一部を選手控所として使用できる。
- (5) 更衣用テントは補助競技場入り口付近に設けるのでそちらを利用する。更衣用テントは更衣のみに使用し、荷物は各自で管理する。
- (6) 大会期間中の貴重品の管理は各自で行う。盗難にあってもその責任は負わない。
- (7) 届けられた遺失物についてはTICで保管する。保管期間は6月30日（日）競技会終了までとする。それ以降は福岡陸上競技協会事務局に連絡すること。（092-474-0002）
- (8) 記録はその都度発表するが、TIC横に設置する記録掲示板に印刷物で掲示する。
- (9) 「記録証明書」を希望する競技者は、TICに500円を添えて申し込むこと。
- (10) スタンドを含む競技場内での応援用のぼり・旗等の固定は禁止する。また、集団応援において、まわりの観客の皆様へ応援グッズを配布することを禁止する。応援グッズに選手所属企業名（スポンサー名）の露出をすることを禁止する。（ただし、スポンサーはその限りではない）
- (11) 送付された棒高跳用ポールの受け渡しは、TICで指示する。本連盟が案内した西濃運輸でのポール

輸送の受け取り日時は6月27日(木)12時以降となる。また、棒高跳用ポールの返送(有料)は、競技終了後、TICに申し出ること。

- (12) 競技者及びコーチには、受付時に大会主催者申し合わせ事項により、IDカードが渡される。コーチIDカードについては、参加者1名は1枚、2名から3名は2枚、4名から5名は3枚、6名以上は4枚とする。IDカードで行動できる範囲は、博多の森陸上競技場観客席(メインスタンド以外)・補助競技場・投てき練習場とするが、競技者は競技に出場のみ競技場内に入ることができる。IDカード使用者は、場内を移動する場合は必ずIDカードが確認できるよう携帯する。

- (13) 提出書類は、次の通りとする。(用紙はTICに用意)

	提出するもの	提出場所	提出時刻
1	欠場届	TIC	招集完了時刻まで
2	2種目同時出場届	招集所	1種目目の招集時
3	投てき用具検査申請書	TIC	招集完了1時間前まで
4	棒高跳支柱移動申告用紙	招集所	招集時
5	上訴申立書(預託金1万円)	TIC	競技規則第146条による
6	記録証明書	TIC	TIC閉鎖時刻まで

- (14) 荒天により競技を一時中断もしくは延期することがある。

#### 14 練習会場の使用について(練習会場注意事項)

- (1) 練習は、各個人が指定された場所・時間で行い、事故防止には万全を期す。なお、練習中に発生した疾病・傷害等については、応急処置は主催者において行うが、以後の責任は問わない。
- (2) 練習に必要な用具は、主催者が準備するが、持参した個人の用具も使用できる。
- (3) 荷物などは、個人が責任を持ち管理する。
- (4) 会場への入退場は、必ずIDカードを明示する。また、コーチは会場において、常にIDカードが確認できるように携帯する。
- (5) 雨天練習場は使用できる。競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。
  - ① 競走路の使用は、原則として以下の通りとする。
    - ・1～2レーン:一方通行で使用(戻る際は壁側通路を使用する。)
    - ・3レーン:長距離・ジョック(折り返しての使用可能)
  - ② 跳躍の助走練習・投てきの助走練習は禁止する。
  - ③ 練習場内は、スターティングブロック・ハードル・ミニハードル等の器具の持ち込み、使用は禁止する。
- (6) 補助陸上競技場および投てき練習場での練習は次の通りとする。
  - ① 競走路の使用は、原則として以下の通りとする。
    - ・1～2レーン:中長距離 ※車いす(100m・1500m) 30日(日)
    - ・3～6レーン:短距離(スタートダッシュはホームストレートスタート地点)
    - ・7～8レーン:400mハードル(第1曲走路からバックストレート、及び第2曲走路)
    - ・8～9レーン:100mハードル・110mハードル(ホームストレート)
  - ② 跳躍種目・投てき種目は練習会場使用日程通り、それぞれの種目の練習を行うことができる。記載された時間以外は認めない。担当競技役員の指示のもと、安全に十分留意して行うこと。  
※補助陸上競技場インフィールド芝生内において、やり投の練習を実施しているため、ジョック・ドリル等はトラック外側の芝生を使用すること。練習で使用するやり投・走高跳の選手以外は、芝生内への立ち入りを禁止する。

補助競技場及び投てき練習場の練習時間

※2019年6月13日現在

		6月26日(水)	6月27日(木)	6月28日(金)	6月29日(土)	6月30日(日)
補助競技場	トラック	10:00~17:00 11:000~21:00 12:00~21:30 10:00~19:00 9:00~18:30  1~2レーン:中・長距離 ※車いす(1500m)30日(日) 3~6レーン:短距離(スタートがツェはホームストレートスタート地点) 7~8レーン:400mH(第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路) 8~9レーン:100mH, 110mH(ホームストレート)				
	走幅跳	男女10:00~17:00	男女 11:00~14:00	女子14:00~16:35(優先)	男子10:30~13:00	男子11:30~13:50
			男女 17:00~21:00	男子12:00~14:00 男子16:40~20:00	男子15:00~19:00	
	三段跳	男女10:00~17:00	男子14:00~16:30(優先)	男女12:00~15:00	男子13:00~15:00(優先)	女子9:00~11:05
			女 11:00~14:00	男女17:50~20:00	男女10:30~13:00	
			女 16:30~21:00		女子15:00~19:00	
	走高跳	男子10:00~12:30	男子13:40~15:20(優先)	女子16:50~20:00	女子10:30~19:00	女子11:00~13:55
		男子15:00~17:00				
	棒高跳	女子11:00~14:00	男子11:00~15:00	女子12:00~14:00(優先)	男子10:00~12:30	
		男子14:00~17:00	女子15:00~19:00	男子14:00~19:00		
砲丸投	男女10:00~17:00	男女11:30~13:30	男女12:00~20:00	男女 11:00~18:00	女子10:30~12:10	
		男女16:00~20:00			男子12:20~15:00	
やり投	男女12:30~15:00	男女11:30~13:30	女子12:00~14:00(優先)			
		男女15:40~20:00	男子14:00~16:45(優先)			
投てき練習場	円盤投	男女13:00~17:00	女子11:30~13:30			/
			男子14:30~16:30			
	ハンマー投	男女13:00~17:00	男女13:30~14:30	男女 12:30~20:00	女子10:00~12:00	
			男女16:30~19:00		男子12:00~14:30	
雨天練習走路		1~2レーン:一方通行で使用(戻る際は、壁側通路を使用する) 3レーン:中・長距離用およびジョグ用(折り返しての走行可) ※練習可能時間は、補助競技場と同じです。跳躍、投てき助走練習不可。器具の持ち込みはできません。				
		6月26日(水)	6月27日(木)	6月28日(金)	6月29日(土)	6月30日(日)

- ※ 補助競技場フィールド内は、棒高跳・走高跳・やり投・砲丸投以外の選手、コーチ以外の立ち入りを禁止します。
- ※ 投てき練習場は、円盤投・ハンマー投の選手、コーチ以外の立ち入りを禁止します。
- ※ 当日にある競技を優先とします。
- ※ 投てき練習場は、すぐ横に一般道路、民家があるので十分注意して練習を行ってください。
- ※ 補助競技場Bゾーンは、走高跳・やり投・砲丸投が近接しているので、設定した時間を守ってください。
- ※ 練習に際しては、練習会場係の指示に従ってください。
- ※ 練習の際、周囲に気を付け安全に練習を行ってください。
- ※ 棒高跳ポール輸送について、日本陸連申込(西濃運輸)を利用した選手のポール受取は27日(木)12時以降となる。